

令和5年度 子どものための特集展示

昭和のくらし

2023.12.16(土) ~ 2024.1.28(日)



群馬県立歴史博物館

Gunma Prefectural Museum of History

〒370-1293 群馬県高崎市綿貫町992-1 Tel:027-346-5522 Fax:027-346-5534

【開館時間】9:30~17:00(入館は16:30まで)

【休館日】毎週月曜日(ただし、1月8日(祝・月)は開館、翌9日(火)は休館)

年末年始(12月29日~1月3日)

【観覧料】一般500円(400円)・大高生250円(200円)・中学生以下無料

※()内は20名以上の団体割引料金

※障がい者手帳等持参者とその介護者1名は無料



ホームページ



Facebook



X

お願い 最新の情報は、公式ホームページでご確認ください。

昭和の暮らし



令和の便利な世の中になり、昭和は遙か昔のこのように感じていませんか？その昭和のくらしで使われていた生活道具を展示しています。あわせて当時の生活の場も一部再現しています。人々の生活がどのように変わってきたのかを見ることで、懐かしかったり驚きがあったりするかもしれません。そんな昭和のくらしを感じに来ませんか。



【主な展示内容】

昭和のころに使っていた生活道具
蚊帳の間・昭和30年代の茶の間・昭和50年代の応接間の再現
昭和～平成のおもちゃ

これは何をやる道具でしょう？ 展示室で、さがしてみよう！



暖かさがつづく豆炭を入れて使いました。布でおおって、布団に入れて暖まりました。



中に、洗濯物と洗剤をとかした熱い湯を入れ、ふたをします。手でハンドルを回して中のものをかきまぜると汚れを落とすことができます。



左右のスピーカーから音を出し、音楽をきく機械です。レコードをセットして回すと、音が再生されました。

体験できる道具もたくさんあるよ！



歴博に来て、
みんなも
やってみよう！

同時開催 新春特別展「新春はにわ祭り」

「HANI-1 グランプリ」に上位入賞した人気の埴輪たちが大集合。当館所蔵・保管の多様な埴輪資料と合わせて展示し、「埴輪大国」ぐんまを紹介します！

にわとり形
はにわ

人が乗る
馬形はにわ

自動車の場合

関越道：高崎玉村スマートインターから ……約10分
関越道：高崎インターから ……約15分
上信越道：藤岡インターから ……約10分
北関東道：前橋南インターから ……約15分

バスの場合

高崎市循環バス「ぐるりん」
JR高崎駅東口から「岩鼻線」 ……(約25分)
「群馬の森線」 ……(約30分～40分)
JR倉賀野駅から「岩鼻線」 ……(約10分)
※いずれもバス停「群馬の森」下車



群馬県立歴史博物館

〒370-1293 群馬県高崎市綿貫町992-1

TEL. 027-346-5522 URL. <https://grekisi.pref.gunma.jp>

